

「特集」 禍難を乗り越えて

日本宗教とイスラームのパンデミック認識…

禍難を乗り越える手段として

文学の可能性——災いとの闘いの記録を通して——

中国マスク外交の機能不全と国際協調復活の可能性

日本の病の絵

小川 忠 6

加美甲多 22

笹島雅彦 37

矢島 新 58

「論文」

クロアチア近代史と地域史的視点——新たな歴史教科書の分析から—— 石田信一 81

What Is Required for Successful Syntactic Parsing in Reading

Comprehension of Intermediate-Proiciency EFL Learners:

A Qualitative Data Analysis Harumi NISHIDA 213

自由党総理辞任をめぐる板垣退助の政党活動と政党論

——第二次松方内閣・第三次伊藤内閣期を中心に——

真辺美佐 98

リスニングから導入する「概念駆動型アプローチ」..

英文テクスト理解の足場づくり

峰松和子 196

ジェイムズ・ミルとアジア

——『英領インド史』におけるヒンドゥー・ムスリム両社会の分析から——

森まり子 119

フィリピンの先住民と国際移動

森合裕美子 180

【書作品】

「陽和」 春気が融和すること

横田閑雲（本名：恭三） 148

【研究ノート】

〈知的生産の技術〉といわゆる〈アカデミック・スキルズ〉と

〈司書資格科目〉と——その交差と乖離について（その一）..

パーソナル・ドキュメンテーションの視点から

水谷長志 160

ご退職なさる先生方からのメッセージ

紀井利臣

214 215

三谷博

編集後記

216